

きぼう

明石市立大久保北中学校 第1学年
学年通信 第49号
平成30年9月26日(水)

友を得る唯一の方法は自らその人の友になることにある。

学校ホームページ URL : http://scwww.edi.akashi.hyogo.jp/~jr_okbn/

初めての体育大会を振り返って

～体育大会あれこれ・みんなの作文より③～



◆『出し切った』

中学校生活、初の体育大会が終わりました。結果は最下位。結果はだめでしたが、とても意味のあるものになったと僕は思います。みんなが全力を出しきり、笑顔で終わることができたと僕は思っています。リレー、ムカデ競争、マスゲーム、全ての競技を真剣に取り組んだ結果だと思っています。僕がもっとも印象に残っているのはマスゲームです。



マスゲームは対抗戦ではなく1年生全員で協力し、作りあげたものだからです。最初は恥ずかしかったり、振り付けがしっかりとできなかったこともありましたが、本番ではしっかりと踊ることができ、何より笑顔で1年生の演技をしめくることができました。この体育大会を通して、クラス、学年の団結が深まり「笑顔の花を咲かす」ことができたとても意味のあるものとなりました。

◆『深まった団結力』

体育大会を終えて、練習から本番まで団結力が深まったのではないかと思います。練習の時、特に学年競技の練習はグループごとに少しでも速くなるように意見を出し合い、

どんどん作戦を練っていくことができました。また、本番ではリレーなどで、自分が出ないとき、3組の中で出ている人を一生懸命に応援していました。そうすると、クラスは盛り上がって行って、気持ちの面でも良い状態だったと思います。このように体育大会を通してクラスが良くなったと思います。結果よりも成長の方が大切だと思うので、次の文化祭でも、結果はどうであっても、良い気持ちで終わりたいです。



◆『チームワークの大切さ』

私は今回が初めての体育大会でした。体育大会の練習ではクラスでなかなかうまくいかなかったりして、はじめの方はチームワークが足りていなかったけれど、その課題をみんなで乗り越えてチームワークを深めることができましたと思います。クラス目標でもあるけれど、正々堂々と戦えたと思うし、クラスみんなで楽しんで一生懸命できて、悔いのない戦いができたのですごく良かったと思います。練習の時の反省もしっかりといかせることができたと思います。次は、そのチームワークを文化祭でしっかりと発揮できるようにしていきたいです。

◆『体育大会を振り返って』

体育大会が終わってから最初に思ったことは「疲れた」です。自分たちのクラスは最下位でしたが、自分の力を最大限に発揮したから、疲れたと思います。反省点としては本番までに自分から自主的に練習の呼びかけをすれば良かったと思っています。リレーでは自分たちのチームの練習時間は1分もありませんでした。そこが少し心残りです。閉会式の時に藤原先生が「体育大会の成功って何だろう?」と言っていました。自分が考えた体育大会の成功は全員が笑って終わることだと思います。次に文化祭があります。文化祭当日までに自分自身で文化祭の成功について考えていきたいと思っています。



★★毎学終了★★

～9月26日(水)

12冊目…

11冊目…

4冊目…

3冊目…

2冊目…

